

## 新潟大学医歯学総合病院

# 医師キャリア支援センター ニュース



2011. vol.

### 巻頭言

#### 医師キャリア支援センター長あいさつ

新潟大学医歯学総合病院  
医師キャリア支援センター長  
鈴木 栄一



毎日暑い日が続いていますが、皆さんいかがお過ごしですか。

今年は、3月11日に発生した東日本大震災による、現実とは思えない津波被害の甚大さ、これまで経験したことのないまた経験すると思っていなかった原子力発電所事故、今後が想定できない長期にわたる被爆の影響、そして原発事故による電力不足に対する暑い夏場の節電対策等、明るい話題が少ないようです。

そんな中、2つの世界遺産登録の話が伝えられました。平泉と小笠原諸島が、文化遺産と自然遺産に登録されたとの報道です。世界遺産とは、1972年ユネスコ総会で採択された「世界の文化遺産および自然遺産の保護に関する条約」(世界遺産条約)に基づいて登録された、人類が共有すべき「顕著な普遍的価値」をもつ物件(移動が不可能なもの)のことです。この登録は、地元の人達の地道なそして継続的な努力の賜と思われまます。

さらに、なでしこジャパンのワールドカップ優勝の報が伝えられました。結果をわかった後で再放送を何度見ても、感動させられるものがあります。この快挙は、当然運もあったでしょうが、選手達の日頃の努力と強い意志がもたらせたものと思います。

さて、平成20年度「大学病院連携型高度医療人養成推進事業」で選定された『NAR大学・地域連携「+α専門医」の養成』プログラムは、新潟大学、秋田大学及び琉球大学(以下、NAR大学)が提供する大学病院と関連医療機関を循環する専門重点コースを、参加者自らが選択し全員が専門分野の専門医を取得するとともに、①大学院生としてより深い研究を行い専門領域における臨床研究者となる。②より専門性の高い領域の研修を行い subspecialty の専門医となる。③専門分野の周辺領域や他領域を研修しより広範な領域に対応できる専門医となる。④プログラム修了後も継続的なキャリア形成への支援により長期にわたり地域に定着し、専門医「+α」(より深く、より高く、より広く、より長く)の獲得を目指す取組です。

皆さんも、是非ご自分の目指す「なりたい医師になる」ことを目標に、強い意志と地道な努力で研修に励んでいただければと思います。そのために、医師キャリア支援センターは専門研修を行う皆さんを応援します。

今回、医師キャリア支援センターニュース第1号を発刊しましたのでお送りします。当センターの活動内容や今後の予定をご覧いただき、また、センターへのご要望がありましたら、気軽にご連絡ください。

# NAR大学・地域連携「+α専門医」の養成

—北国・山間地から南国・離島までの医療を「+α専門医」が支える—

+α

より長く  
＜長期に渡る定着＞

+α

より高く  
＜subspecialty＞

専門医取得

NAR大学・地域連携医師キャリア形成支援協議会  
(各大学医学部長, 病院長, 関連医療機関長, 県行政担当者, 医師会等)



+α

より広く  
＜広範な領域に対応＞

+α

より深く  
＜臨床研究者養成＞

医師キャリア支援センターは、新潟大学においては新潟大学医歯学総合病院の1部門に組み入れられています。センターは統括コーディネータとしての役割を持っています。

分野別コーディネータは、各関連医療機関を巡回指導し、コースの参加者全員の状況を把握し、各関連病院の指導医との間で情報の共有化を図ります。

施設別コーディネータは、すべての関連医療機関において選任・委嘱されています。

NAR大学組織としては、まず、包括的で透明性のある連携を図るために、センターの上部機関として、医学部長、大学病院長、関連医療機関長、県行政担当者、および医師会等で構成するNAR大学・地域連携医師キャリア形成支援協議会を設立します。また、定期的に医学部長、病院長及び統括コーディネータによるNAR連携プログラム運営会議を開催します。

そして、各コース別に統括、分野別、および施設別コーディネータと、指導医によるコース連絡会議を開催します。このコース連絡会議において、実際の計画立案、調整などを行っていく予定です。

一方、各大学病院と主な関連医療機関に連携テレビスシステムを導入し、指導医、コーディネータ間の綿密な情報交換を行い、プログラム参加者の研修到達状況、指導体制変更についての迅速な情報の共有化を図ります。

医師キャリア支援センターは指導医への支援のため、指導医を対象とした講演会を開催するとともに、指導医キャリアアップ講習会を企画運営します。

このような活動を通して、専門医「+α」(より深く、より高く、より広く、より長く)の獲得、専門医「+α」にナルことを目指します。

専門研修医登録  
更新フォーム

**N 専門研修案内**  
新潟大学医歯学総合病院  
Niigata University Medical & Dental Hospital

当院では、卒後臨床研修を修了し、医局に所属する専門研修医の先生方全員に、医師キャリア支援センターへの登録をお願いしております。

医師キャリア支援センターホームページ上で2010年度版を公開中。

# 活動の記録

平成 22 年 5 月 21 日

第 4 回分野別コーディネータ連絡会議を開催(新潟大学医歯学総合病院大会議室)

平成 22 年 6 月 13 日

「レジナビフェア 2010 for RESIDENT in 東京」に参加 (東京ビックサイト東1ホール)

平成 22 年 7 月 30-31 日

第 42 回日本医学教育学会大会に参加(東京都千代田区:都市センターホテル)

平成 22 年 9 月 10 日

NAR 大学・地域連携「+α 専門医」の養成プログラムにおける 3 大学連携に関する打合せを開催  
(新潟大学医歯学総合病院大会議室)

平成 22 年 10 月 16 日

平成 22 年度第 1 回臨床研修フォーラムに参加。専門研修用高度シミュレーターのデモンストレーションを実施。(ANA クラウンプラザホテル新潟)

平成 23 年 1 月 22 日

平成 22 年度活動報告会・指導医キャリアアップ研修会を開催(新潟大学医歯学総合病院大会議室)

平成 23 年 1 月 24 日、25 日

平成 22 年度大学教育改革プログラム合同フォーラムに参加(秋葉原コンベンションホール、他周辺会場)

平成 23 年 2 月 5 日

琉球大学医学部附属病院専門研修センター主催の「多極連携型専門医・臨床研究医育成事業」平成 22 年度コーディネータ連絡会・報告会に出席

平成 23 年 2 月 11 日

平成 22 年度第 2 回新潟県臨床研修フォーラム」に参加。専門研修用高度シミュレーターのデモンストレーションを実施(新潟グランドホテル)

平成 23 年 3 月 30 日

平成 22 年度臨床研修修了式で当プログラムのガイダンスを実施(新潟大学医歯学総合病院大会議室)



## 連携 テレビシステム



平成 22 年度に新規で済生会新潟第二病院、下越病院、燕労災病院、立川総合病院に導入。新潟県内は新潟大学医歯学総合病院に 3 台と 17 医療機関に設置。「中越地震に学ぶ赤ひげチーム医療人の育成」プログラムの地域支援テレビシステム(県内 12 施設)とも互換性があります。連携テレビシステムをより広範に導入することで、大学病院と関連医療施設、あるいは関連医療施設間の遠隔医療による医療連携を強化するとともに、適宜参加者のニーズに対応した大学病院指導医による遠隔指導を可能にします。

### 連携テレビシステム

- ① 新潟県立中央病院
- ② 新潟県立新発田病院
- ③ 新潟県立小出病院
- ④ 新潟県立六日町病院
- ⑤ 新潟県立十日町病院
- ⑥ 厚生連村上総合病院
- ⑦ 厚生連長岡中央総合病院
- ⑧ 厚生連刈羽郡総合病院
- ⑨ 厚生連上越総合病院
- ⑩ 厚生連糸魚川総合病院
- ⑪ 長岡赤十字病院
- ⑫ 新潟労災病院
- ⑬ 済生会新潟第二病院
- ⑭ 下越病院
- ⑮ 燕労災病院
- ⑯ 立川総合病院
- ⑰ 国立病院機構新潟病院



- 秋田大学1台
- 秋田県内8台
- 琉球大学1台

### 地域支援テレビシステム

- ① 新潟県立坂町病院
- ② 新潟県立津川病院
- ③ 新潟県立柿崎病院
- ④ 新潟県立妙高病院
- ⑤ 新潟県立加茂病院
- ⑥ 新潟県立松代病院
- ⑦ 新潟県厚生連佐渡総合病院
- ⑧ 新潟県厚生連豊栄病院
- ⑨ 新潟県厚生連魚沼病院
- ⑩ 佐渡市立両津病院
- ⑪ 津南町立津南病院
- ⑫ 南部郷総合病院

## 今後の活動予定

### ①救急カンファランス(連携テレビシステムによる配信あり)

(期日)平成 23 年 7 月 29 日(金) 午後 6 時 00 分より

(会場)新潟大学医歯学総合病院 高次救命災害治療センター カンファランス室

(講師)新潟大学医歯学総合病院 高次救命災害治療センター講師 木下秀則先生

(演題)「救急蘇生法について」

三つの大学と関連病院で北国・山間地から南国・離島までの地域医療を担う「+α専門医」を養成

### ②平成 23 年度 第一回 指導医キャリアアップ講習会

(期日)平成 23 年 7 月 31 日(日) 午後 2 時 45 分より

(会場)朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター3 階 301 会議室

(講師)厚生労働省医政局災害医療対策室 DMAT 事務局次長 齊藤 人 養 成 推 進 事 業

国立病院機構災害医療センター 臨床研修部政策医療企画研究室長 近藤久禎先生

(演題)「東日本大震災における医療救援活動と被ばく医療」

### ③平成 23 年度 第一回 施設別コーディネータ会議

(期日)平成 23 年 8 月 28 日(日) 午後 1 時より

(会場)新潟県医師会館 4 階 401, 402 会議室

### ④平成 23 年度 第二回 指導医キャリアアップ講習会

(期日)平成 23 年 8 月 28 日(日) 午後 2 時 00 分より

(会場)新潟県医師会館 4 階 401, 402 会議室

(講師)長崎大学病院 感染症内科・熱研内科 濱口杉広先生

(演題)「病院を中心とした総合診療・地域医療と研修医教育」

## お知らせ

### 短期研修希望者 募集!

NAR(新潟・秋田・琉球)大学間で短期研修を行っています。H22 年度は新潟大学から秋田大学へ 1 名、琉球大学へ 15 名が研修を行いました。また、琉球大学から 1 名の受入れをしました。研修終了後の報告書には、新潟には診ることのない症例など勉強になったと感想がありました。研修期間は 3 日~1ヵ月などと自由に設定できます。今年度も募集をしておりますので希望者方はご連絡ください。研修先で美味しい食べ物、お酒も楽しんで来ていただきたいと思います。



### ☒お問い合わせ

新潟大学医歯学総合病院医師キャリア支援センター

〒951-8520 新潟県新潟市中央区旭町通一番町754番地

Tel.025-227-0895 Fax.025-227-0886

E-mail: ☒ [carycen@adm.niigata-u.ac.jp](mailto:carycen@adm.niigata-u.ac.jp)